

ぼらっと

2025年
1月30日発行
118号

発行元 雫石町ボランティア活動センター
〒020-0541 雫石町千刈田82-2
雫石町総合福祉センター内
☎:692-2230 FAX:691-1140



ホームページ



X(旧Twitter)

福祉教育出前講座

～防災は自分ごと！ゼロから一緒に学びませんか？～

1995年1月17日。あの阪神・淡路大震災から30年——。未曾有の大災害は、神戸をはじめとする地域に深い傷跡を残しました。一方で、この震災をきっかけに、地域住民による防災・減災への取り組みが大きく見直され、今日に至るまでその重要性はますます高まっています。

災害が頻発する現代において、防災・減災に関する知識や取り組みは日々進化し続けています。当ボランティア活動センターでは、地域で支え合う力を育むため、出前講座を実施しております。

今号では、これまでに実施した多岐にわたる講座の中から、一部をご紹介します。



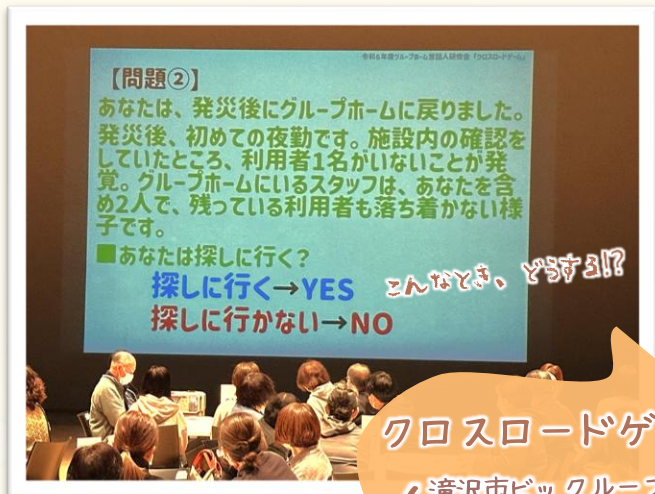
防災グッズ紹介
& 防災クッキング
(片子沢自治会)

防災クッキングは
みんなの団結力が試される!?



避難所で使われる
段ボールベットの体験
(橋場の文化祭)

思ってたより快適かも!?



クロスロードゲーム
(滝沢市ビックグループにて)
(県内福祉施設の皆さんと)

【問題②】
あなたは、発災後にグループホームに戻りました。発災後、初めての夜勤です。施設内の確認をしていたところ、利用者1名がいないことが発覚。グループホームにいるスタッフは、あなたを含め2人で、残っている利用者も落ち着かない様子です。
■あなたは探しに行く？
探しに行く→YES *こんなとき、どうすよ!?*
探しに行かない→NO

社協の出前講座 手引書 第2版
社協が先の方のお手伝いをさせていただきます!

地域との連携により育む **ともに生きる力**

- 障がい者の活動プログラム 企画
- 地域の若者の体験の場
- 地域のゲストティーチャー

社協は学校や地域とともに、子どもの学びや育ちを支える「福祉教育」を推進しています!

社会福祉法人雫石町社会福祉協議会 ボランティア活動センター

福祉教育出前講座

【対象】 学校・PTA・ふれあいサロン・地域コミュニティ組織
子ども会・老人クラブ など

【費用】 無料
※ 外部講師を依頼する場合は、実費経費(謝礼など)がかかることもあります。

講座内容は、ご要望に合わせて柔軟に企画いたします!
詳細については、右記Webサイトをご覧のうえ、当ボランティア活動センターへ、お問い合わせください♪

雫石 福祉教育出前講座

<https://www.shisha.or.jp/pages/140/>



ともに彩る、しずくいし

うたのしずく

童謡の滴

ボランティア団体紹介 VOL.9



↑ 昨年(R6)10月開催の赤い羽根チャリティーイベント会場を巻き込み『手のひらを太陽に』を手話つきで熱唱♪

代表の藤原さんは『最近では男性会員も増え、混声合唱もできるようになりました。会員の平均年齢は約83才ですが、「みんなで楽しく」をモットーに、今後も活動を続けていきたいですね』とお話されていました。

「童謡の滴」は、童謡や唱歌を通じて地域に笑顔を届ける活動をしているボランティア団体です。

平成6年(1994年)、『まちに音楽を』『地域で親しまれてきた童謡や唱歌を次の世代へ』という思いから結成され、活動は今年で31年目を迎えます。普段の練習会では、柔軟体操や発声練習ののち、四季折々の歌や合唱曲など5~6曲を練習されています。その成果は、「雫石町芸術祭」や県童謡団体連絡協議会が主催する「いわて童謡唱歌のつどい」などのイベントで披露されているほか、保育園や福祉施設への訪問活動にも生かされています。

童謡の滴(うたのしずく)

練習の見学は
どなたでも自由にOK!
お気軽にいらして
ください♪



- ・代表者…藤原 恒子 氏
- ・会員数…35名
- ・活動日時…夏場:月3回ほど 冬場:月2回ほど
13時30分~15時30分
- ・主な活動場所…雫石町中央公民館 / 雫石公民館

雪んこ見守り隊、 今年も元気に 訪問中です!



当ボランティア活動センターでは、『雪んこ見守り隊』として、毎年1~2月 毎週土曜日に、中高生を中心に構成されたボランティア隊員たちが高齢者や障がい者世帯を訪問し、安否確認と玄関先の除雪を実施しています。

今シーズン初めての活動となった1/11(土)は積雪こそ少なかったものの、中高生隊員が元気よく『雪んこ見守り隊です!』と声をかけ、巡回しました。訪問先の方々から『今年もよろしくね』『ありがとう』と感謝の言葉をかけていただき、隊員からは『おばあちゃん達の嬉しそうなお顔が見れて良かったです』等の声が聞かれました。



ボランティア活動保険 令和7年度プラン受付スタート!

令和7年度ボランティア活動保険への加入手続きを、2月3日(月)より受付開始します。

ボランティア活動中に「ケガをしてしまった」、「物を壊してしまった」などの万が一に備え、保険への加入をオススメしております。補償内容など詳細については、『ふくしの保険』ウェブサイトをご確認いただくか、当ボランティア活動センターへお気軽にお問い合わせください。

令和7年度ボランティア活動保険 〔補償期間:R7.4.1~R8.3.31〕		基本プラン 350円	天災プラン 500円	
死亡・ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,000円	
	通院保険金額	4,000円		
賠償	特定感染症	補償開始日から補償		
	地震・噴火・津波による死傷	×	○	
	賠償責任保険金 (対人対物共通)	5億円(限度額)		



ふくしの保険
さまざまなリスクに備えるために

『ふくしの保険』
WEBサイト

